- 雪よ岩 れ等が り
- 2. 輝シー 俺た に尾根に ら 外 街に 春風そ は よぐ 住 の 煙 めな い からに
- 煙 6 小 行こうよ 屋でも 黄 金 谷 間 の御殿 \mathcal{O} 小屋
- 雨が テン 1 降ったら の中でも 濡 **畑れればいいさ** 月見はできる
- 5 吹雪 俺た 荒れて狂うは ッケ の う ル握る がや そ んなもの 手が凍えるよ本当に辛い 吹雪か雪崩 恐
- 明 雪の間に間に は登ろうよ キラキラ光 あの 頂 る はせぬぞ
- 8. た来る時にも に よなら 行こ 輝 新雪踏 ご機嫌 あ W $\dot{\mathcal{O}}$ 宜 で おくれ 越え ゆう

送 等 が 宿

俺 あた岩 いやよ D ら街わ ににれ

輝パシ2 尾プル 根の外 に煙し

春風そよぐ

谷早黄煙 間く金い の行の小 小こ御屋 屋う殿で

テン 0 中でも

月 見 N N か 降 は でき る

濡 ばいいい さ

5

吹雪 ツ ケ 握る手が凍えるよには、本当に辛い

れ 狂 う

俺た 吹 心れはせぬぞんたちゃっそん 雪 方で雪 崩 んなも

登光ろうより

(いただき) こ

朝

超えてつ 新雪踏んで

よさ な

笑まごった機 て来嫌 おる 時 め も う

End